

# 二期生募集のお知らせ ● ● ● ● ●

# こまばアゴラ演劇学校 無隣館

劇団「青年団」は、2010年度をもって新人募集を停止いたしました。

しかしながら、演出部は継続して募集を行っており、なにより、こまばアゴラ劇場が若い演劇人の巣立っていく場であることには変わりありません。

そこで、2013年度より、こまばアゴラ劇場と青年団は、新たに若い演劇人の育成機関を設けることとしました。講師陣には、青年団主宰の平田オリザをはじめ、青年団演出部、関連団体の演出家、劇作家、俳優を迎え、俳優のみならず、劇作、演出、制作、舞台技術を多角的に学ぶ場とします。

また、今回募集の二期生には、遊園地再生事業団の宮沢章夫さんにもご協力をいただき、ワークショップの機会を設けていただきます。

私たちは、この私塾が、若い俳優やスタッフと演出家、劇作家の出会いの場になればとも期待しています。

先端的な演劇人、芸術家にとって最も重要な要素は、その才能故の孤立と孤独に

耐えることだと私は考えています。アウェーで闘える真に自立した演劇人を育てるために、

この私塾を「無隣館」と名付けました。多くの若い演劇人の参加を期待します。

————— 平田オリザ

【募集対象】 俳優だけではなく、演出部、制作、ドラマタッグ、舞台美術、照明、音響などの技術スタッフを含みます。

※俳優以外の志望者選考＝書類審査と課題作文提出、面接にて行います。俳優部との併願も可能です。

【受験資格】 (必ず守って下さい) 青年団の舞台を、生で観ていること。平田オリザの著作を、最低一冊読んでいること。

【説明会】 会場:こまばアゴラ劇場5F稽古場

2015年2月12日(木) 14:00/16:00/22:00 2月15日(日) 11:00/21:00

※時間は1時間弱を予定。いずれの回も同じ内容です。

※説明会への事前参加申込は不要です。ただし、時間などが変更になる場合がありますので、直前に劇団サイト等でご確認の上、ご来場下さい。

※演劇学校の内容についての質疑も受け付けます。※説明会不参加でも受験可能です。

【オーディション】 詳細は一次合格者に書面で連絡します。日程など、都合により変更になる場合があります。

実技試験の会場は、こまばアゴラ劇場5F稽古場を予定しています。

受験料:1,000円(一次合格者のみ。二次試験当日にお支払いください。俳優以外を志望の方は必要ありません。)

●一次(書類選考) 下記の【応募方法】をご参照ください。

●二次(実技) 二次審査は、1時間ほどの実技審査(簡単な本読みと面接)を行います。  
2月25日(水)～3月2日(月) ※時間帯選択可能

●三次(ワークショップ) 三次審査は、2時間ほどのワークショップ形式で行います。  
3月2日(月)～4日(水) ※時間帯選択可能

●四次(ワークショップ) 四次審査は、三次に引き続きワークショップと面接を行い、入校者を決定します。  
3月6日(金) 18:00～22:00 3月7日(土) 10:00～14:00 ※どちらかの時間帯を選択

◎上記の日程に参加できる方を対象としますが、本番などを抱えている場合は、スケジュールの相談に応じます。

【応募方法】 「オーディション申込用紙」に必要事項を記入、返信用封筒(長形3号・洋形長3号に92円切手添付)を同封の上、下記の劇団事務所までお送り下さい。[締切] 2015年2月18日(水) 消印有効

【郵送先】 〒153-0041 東京都目黒区駒場1-11-13 こまばアゴラ劇場 無隣館 係宛

【問い合わせ先】 agoraseisaku@komaba-agera.com

無隣館・年間プログラム(予定)

2015年4～7月 週に二、三回のワークショップや、アートマネジメントや舞台技術に関する講座  
集団創作プログラムによる演劇創作と発表 ※7月末の時点で、再度の選抜があります。

8月頃 夏合宿

9～12月 各演出家の集中型のワークショップ(小さな作品を作ったりする)

2016年2～3月 修了公演に向けての稽古

4月 一年次修了卒業公演『カガクするココロ』『北限の猿』をこまばアゴラ劇場にて上演予定

一年次修了後、希望者は二年目の専攻課程に進みます。二年次は、受講生同士の自主制作などを主に行います。

・授業などは、基本的に平日の19～22時、および土日が対象

・学費、チケットノルマなどはなし ・期間中も客演などは自由(許可制)

・他劇団、プロダクションに所属していても可(当該団体の許可を得ており、この一年間は、無隣館のスケジュールを優先すること)